



動画配信大手 DMM.com、会員獲得強化、顧客単価増加をめざし、 Adobe Digital Marketing Suite を導入

【2012年3月1日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：クレイグ ティーゲル、以下アドビシステムズ）は、有料動画配信ビジネス大手の株式会社 DMM.com（本社：東京都渋谷区、代表取締役：松栄 立也、以下 DMM）が、会員数の増加と顧客単価増加を目的として、アドビシステムズ社の Adobe® Digital Marketing Suite の主要製品である Adobe® SiteCatalyst® ならびに Adobe® Test & Target™ を導入したと発表しました。

DMM は、人気アニメーション、ドラマ、アダルトなど、その動画コンテンツの種類の豊富さや会員制度の利用のしやすさにより、平成 11 年の創立以来、順調に会員数を伸ばしてきました。タブレットやスマートフォンなどの普及により、動画視聴のプラットフォームが増えたことも会員数増加をけん引しています。

同社は、今後も継続的に会員を獲得するとともに会員ごとのサービス利用を促進するにあたり、会員の行動分析やサイトの利用状況などのデータの収集・解析を求めています。膨大な会員情報をリアルタイムに収集・解析するため、2011 年下旬に膨大なデータを正確に解析ができる Adobe SiteCatalyst、その解析結果から改善のアクションを取ることのできる Adobe Test & Target のテスト導入を決定しました。2012 年 3 月より本格稼働します。この製品導入にあたっては、ソフトバンク・テクノロジーの支援を得ました。

株式会社 DMM.com プラットフォーム事業部長である信田治美氏は「動画配信は、ADSL や光回線などのインフラが整備された事で、急激に広がりました。同時に弊社も動画配信のみならず、電子書籍や通信販売、DVD レンタルなど、多種多様なサービスを展開していく中で、細かいユーザーの行動分析が後回しになりがちとなり、改修の効果自体も見えにくいという問題点がありました。今回、Adobe SiteCatalyst および Adobe Test & Target を導入する事で、各事業部が求めるユーザーの行動データをタイムリーに可視化し、またユーザーに最適化されたサイトへ改修を行なっていくと期待しています。」と述べています。

Adobe Digital Marketing Suite について

Adobe Digital Marketing Suite は、ビジネス最適化のための統合されたオープンなマーケティングソリューションです。顧客インサイトを活用することで、ビジネスでの革新を促すとともにマーケティングの効率を高めることができます。この統合ソリューションは、顧客インサイトを収集・活用し、集客やコンバージョン、リテンション、およびコンテンツ作成と配信を最適化するためのアプリケーションから構成されています。例えば、マーケターはこの統合ソリューションを使って最も効果的なマーケティング戦略と広告の出稿プランを決定でき、また Web サイト、ディスプレイ広告、e-メール、ソーシャルメディア、ビデオ、モバイルなどのデジタルマーケティングチャンネルを横断して、関連性が高く、パー

ソナライズされ、一貫性のある顧客体験を作り出すことができます。この統合ソリューションでは、顧客とのインタラクションの改善や自動化ができるため、マーケティング ROI（投資対効果）を最大化し、最終的には利益率を高めることが可能です。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、世界を動かすデジタル体験を提供します。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, SiteCatalyst and Test and Target are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2012 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.